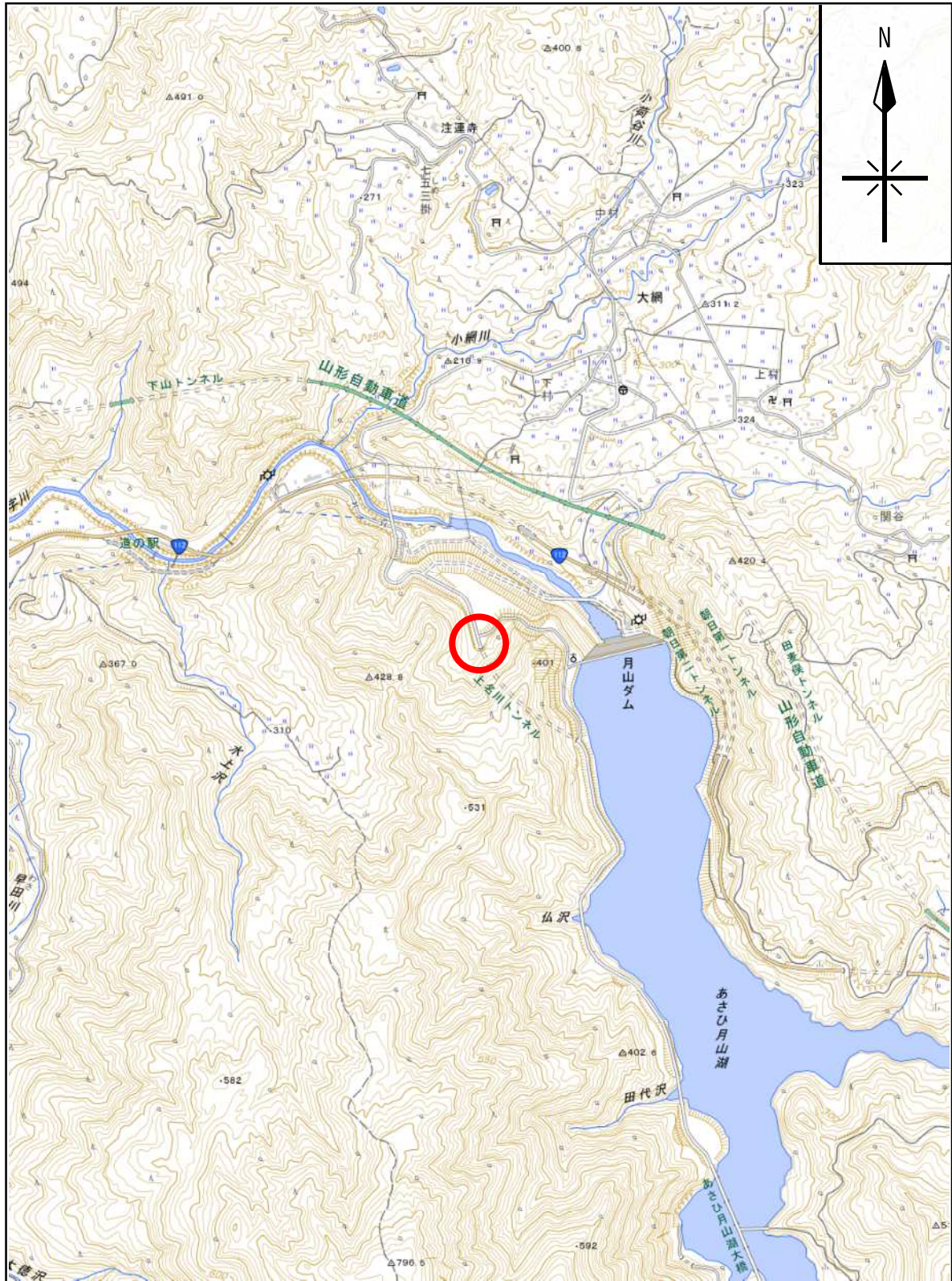


工 事 番 号		施 工 年 度	令和7年度
工 事 名 称	八久和線トンネル照明改築工事		
工 事 場 所	鶴岡市 上名川 地内		
施 工 主		開閉器交換 N=2基	
設 計 区 分			
路 線 名			
工 事 期 間	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日		
工 事 日 数			
部 課 名			
積 算 担 当			

位置図

○：施工箇所



※地理院タイル（国土地理院）を利用して作成

縮尺:1/25,000



本工事内訳書								
工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費	電線共同溝工事							
	受変電設備工			式	1			
		遮断機撤去		台	2			
		遮断機据付		台	2			
		遮断機能付地絡トリップ形 高圧ガス負荷開閉器	GBT-B-D2N11 300A	台	2			
		耐圧試験費		式	1			
	直接工事費計							
	共通仮設費計							
	共通仮設費							
	現場環境改善費							
	純工事費							
	現場管理費							
工事原価								
	一般管理費							
工事価格								
消費税相当額								
合計額								

特記仕様書

一般共通事項

・本工事の施工にあたっては、「山形県県土整備部制定共通仕様書（土木工事共通仕様書、土木工事施工管理基準及び規格値、参考資料）」、「国土交通省東北地方整備局制定電気通信設備工事共通仕様書」、「国土交通省大臣官房技術調査課電気通信室制定 電気通信設備工事共通仕様書」の最新版にもとづき実施しなければならない。

・仕様書の記載内容の優先は「特記仕様書」、「共通特記仕様書」、「共通仕様書」の順とし、かつ「山形県」、「国土交通省」とする。なお、令和6年4月以降に一部改訂された内容は以下のホームページに掲載されているので、最新版を適用するものとする。※共通仕様書の一部改定内容は以下ページから確認できます。

山形県 HP (<http://www.pref.yamagata.jp>) → 県政情報 → 山形県の紹介 → 組織案内 → 県土整備部 → 建設企画課 → 共通仕様書（土木工事）

・設計図書の内容に相違ある場合、明記ない場合又は異議が生じた場合は、すべて市担当職員と協議する。

・現場の納まり、取り合わせ等の関係で生じる変更があった場合は市担当職員と協議すること。

・工事に先立ち、各下請け業者、各職別下請け人名簿、仕様材料、メーカーの一覧表を提出し承諾を得てから、施工及び作成に着手すること。

・本工事に使用する材料は JIS 規格及び JAS 規格に合格した製品とし、規格制定のないものについてはそれぞれの性能表を提出し承諾を受けること、また市担当職員の指示する材料、仕上げ程度、色合い程度は、見本品リスト一覧表を添え提出し承諾を受けること。

・工事で汚染、損傷のおそれのある材料及び既存部分は適切な方法により養生をすること。

・工事施工による振動・騒音・粉塵・その他工事公害には充分注意すること。

・発生残材については、建設リサイクル法、廃棄物の処理及び清掃に関する法理に基づき適切な処理を行うこと。

・現場施工日程の調整は、事前に市担当職員と打合せにて施工すること。

参 考 資 料

[共通事項]

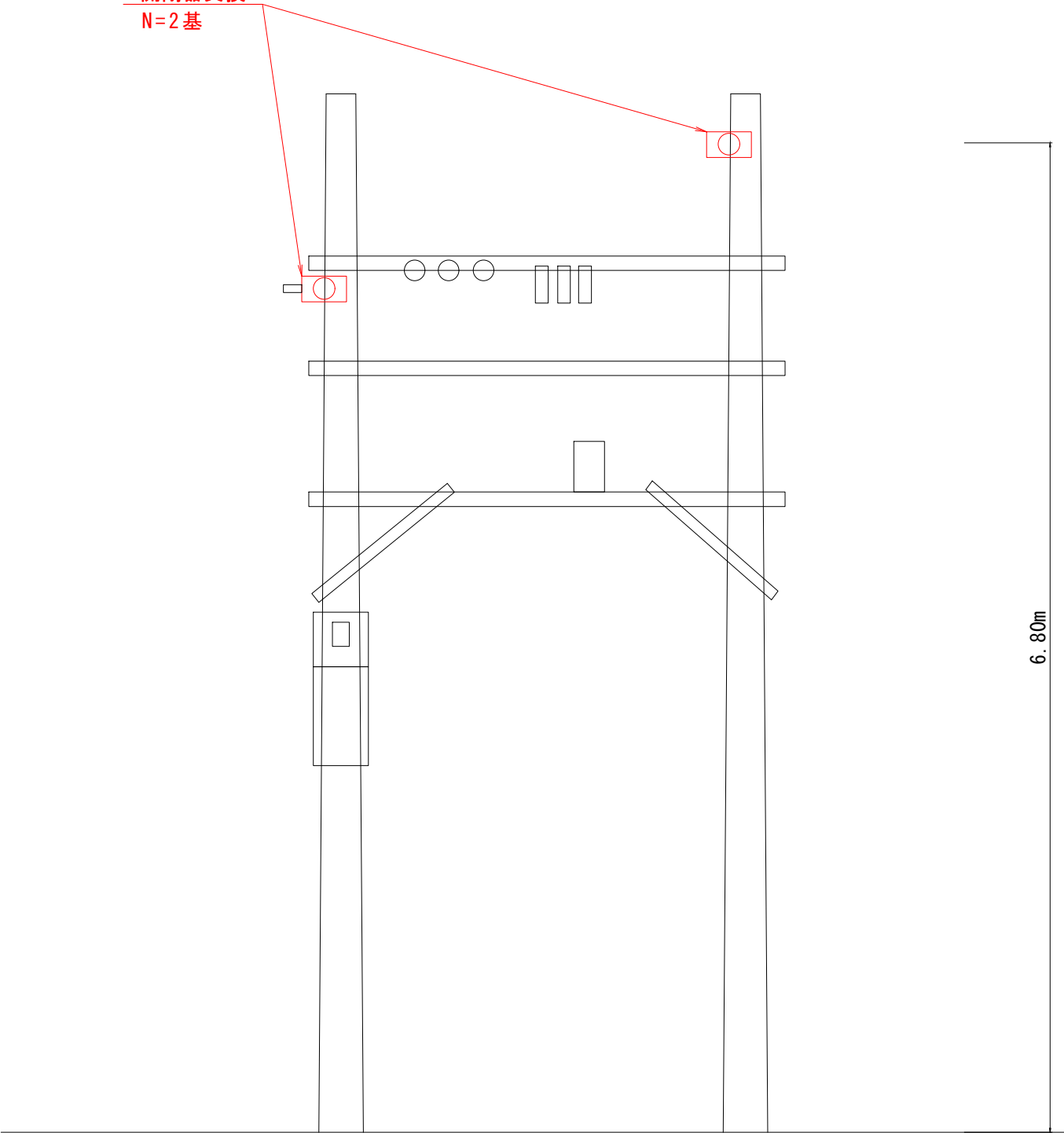
本参考資料は、発注者の積算条件を示すための資料であり、入札参加者の自由な価格設定について拘束するものではありません。

[処分費]

撤去した開閉器の処理にかかる費用は、事前協議のうえ設計変更の対象とします。

構造図

開閉器交換
N=2基



当初

令和7年度	図番	1葉1
路線名	市道八久和線	
工事名	八久和線トンネル照明改築工事	
位置	鶴岡市上名川地内	
構造図		1葉1
縮尺	1:20 (A1) 1:40 (A3)	鶴岡市

数量総括表

工種	工種	種別	細 別	単位	数 量	算 式	数量
橋梁補修工事							
構造物補修工	受変電設備工	遮断機撤去	高所作業車 含む	台	2	2	= 2
仮設工		遮断機据付	高所作業車 含む	台	2	2	= 2
		開閉器	GBT-B-D2N11 300A	台	2	2	= 2
		耐圧試験費	接地抵抗測定	式	1	1	= 1

簡略電気系統図

